

第22回 日韓海峡圏研究機関協議会 研究報告会

少子高齢化への対応策

日韓海峡圏研究機関協議会は、北部九州と韓国南部の11のシンクタンクで構成されている組織です。1994年の発足以来、海峡圏地域の交流、経済社会活性化など、様々な諸課題について共同研究や情報交流を行っています。

**参加無料
同時通訳あり**

第22回目の研究報告会となる今年度は「少子高齢化への対応策」を共同研究テーマに、基調講演では東京大学の木村清一先生をお招きし、超高齢・長寿社会にいち早く対応した新たなまちづくりとして世界的にも先駆的な取組みである「柏プロジェクト」についてご講演いただきます。また、日韓の各シンクタンクにおける研究成果の報告を行います。

【日時】 2015年9月17日（木） 9:30～12:30（9:00開場）

【会場】 ソリア西鉄ホテル8階 彩雲（花）の間（福岡市中央区天神2-2-43）

【基調講演】

Aging in Placeの実現を目指す柏プロジェクトの取組み
～千葉県柏市における長寿社会のまちづくりから～

講師：木村清一 氏

東京大学 高齢社会総合研究機構 学術支援専門職員



【講師紹介】

高齢者および障害者福祉の行政施策形成や実施計画の策定ならびにその実践と進捗管理。市民の地域活動を主体とした協働による地域包括システムの確立。一方、高齢者の就労と地域在宅医療の再構築に大変関心を持っている。

昭和49年度柏市役所入庁、青少年健全育成行政を担当。昭和61年度に消費者行政。平成5年度に消費生活課長補佐。平成7年度に健康推進課長補佐。平成11年度に健康推進課長、平成14年度に高齢者支援課長。平成20年度から柏市保健福祉部長。平成23年度より現職。

【研究報告会】

慶尚南道の高齢化の現状と政策課題

曹周鉉 氏 慶南発展研究院 研究委員

全羅南道におけるローカルニーズに基づいた出産奨励政策

金大成 氏 全南発展研究院 責任研究委員

済州における人口流入支援策

朴元培 氏 済州発展研究院 前任研究委員

国際介護人材の養成の調和化

小川全夫 氏 公益財団法人福岡アジア都市研究所 特別研究員、九州大学名誉教授

九州地域における人口減少対策：別府市を例として

田村一軌 氏 公益財団法人アジア成長研究所 上級研究員

高齢者の就労ニーズと多様な働き方を支援するうえでの課題の考察

南伸太郎 氏 公益財団法人九州経済調査協会 研究主査

【定員】 100名、定員になり次第〆切。9月14日（月）までにお申し込みください

申し込み・お問合せ先：公益財団法人九州経済調査協会（担当：大谷、池田）

TEL：092-721-4907 FAX：092-721-4904

第22回 日韓海峡圏研究機関協議会 研究報告会

少子高齢化への対応策

参加申込書

(公財)九州経済調査協会 宛 FAX:092-721-4904

【日時】 2015年9月17日 (木) 9:30~12:30 (9:00開場)

【会場】 ソラリア西鉄ホテル8階 彩雲(花)の間 (福岡市中央区天神2-2-43)

会社名	電話番号
部署名・お役職①	お名前①
部署名・お役職②	お名前②
部署名・お役職③	お名前③

9月14日(月)までにお申し込みください



【アクセス】
西鉄福岡天神駅、西鉄天神高速バスターミナル
天神地下街から直結

お問合せ先：公益財団法人九州経済調査協会 (担当：大谷、池田)
TEL：092-721-4907 FAX：092-721-4904